

- 支出については、大会期間中も経費の縮減等に努め、最終計画（174億円）から約12億円減少する一方で、大会レガシーの発展に活用するため、新たに日本陸連への拠出金（0.8億円）を計上し、最終的に約11億円減少
- 収入については、大会直前から期間中のチケット売上の大幅な増に伴い、チケット収入が最終計画（44億円）から5億円増加。一方で、支出の削減等に伴う収支の改善を反映し、東京都負担金を減額（▲16億円）

➡ **収入・支出ともに163億円程度**※となり、**収支均衡**となる見通し ※現時点の見込であり、変動の可能性あり

収入

項目	最終計画	決算見通し	
日本陸連	10億円	10億円	
協賛金・寄付金等	40億円	40億円	
チケット	44億円	49億円	➤ 5億円の増
国	20億円	20億円	
東京都	60億円	44億円	➤ 16億円の減
計	174億円	163億円	➤ 11億円の減

支出

項目	最終計画	決算見通し	
仮設等	36億円	35億円	
輸送・警備	16億円	17億円	
オペレーション	60億円	56億円	
管理・広報等	56億円	55億円 ※1	
予備費	6億円	※2	
計	174億円	163億円	➤ 11億円の減

※1 日本陸連への拠出金（0.8億円）を含む。

※2 緊急対応として予備費を活用した支出分（0.9億円）は各支出項目に計上

【参考】大会財政計画・見通しの推移



収入

項目	当初計画 (R5.12)	最終計画 (R7.8)	決算見通し (R8.1)
日本陸連	10億円	10億円	10億円
協賛金・ 寄付金等	30億円	40億円	40億円
チケット	30億円	44億円	49億円
国	80億円 (※1)	20億円	20億円
東京都		60億円	44億円
計	150億円	174億円	163億円

※1 当初計画では、「その他」として計上

支出

項目	主な内容	当初計画 (R5.12)	最終計画 (R7.8)	決算見通し (R8.1)
仮設等	仮設設備、情報設備等	30億円	36億円	35億円
輸送・警備	輸送、会場警備、 路上警備等	15億円	16億円	17億円
オペレーション	競技運営、会場運営、 宿泊・飲食・渡航等	55億円	60億円	56億円
管理・ 広報等	人件費・管理費 メディア関連 スポンサー関連等	45億円	56億円	55億円
予備費		5億円	6億円	(※2)
計		150億円	174億円	163億円

※2 緊急対応として予備費を活用した支出分(0.9億円)は各支出項目に計上